

【出席率】 会員58名中46名

【先々週の出席率】 84. 62%

【ゲスト】

2560地区ガバナー 馬場信彦 様  
第4分区アシスタントガバナー 古井辰禧 様  
2560地区地区幹事 蕪澤喜一郎 様

\*感謝祭へ 大溪明子さん 草野恭子さん  
坂井洋子さん 佐藤政子さん 鈴木朝子さん  
田代恵美子さん 谷ひさ子さん 野崎裕子さん  
長谷川裕子さん 馬場淑子さん 丸田静江さん  
丸山千代子さん 吉井敏子さん 吉田スミエさん  
米山奨学生 タキ・コフィ・アルフォンソ君  
ガバナー事務所 手塚早苗さん

【先週のメイクアップ】

12/16 三条北RCへ 馬場信彦君 蕪澤喜一郎君  
飯山勝義君 坪井正康君  
12/18 白根RCへ 馬場信彦君 蕪澤喜一郎君  
12/18 燕RCへ 渡邊久晃君



国際ロータリー会長 李 東 建 [韓 国]  
第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三 条 南]  
第4分区AG 古 井 辰 禧 [吉 田]  
会 長 吉 井 正 孝  
幹 事 鈴 木 圀 彦  
S A A 野 中 悟

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10  
三条信用金庫本店内

☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-maile info@sanjo-minami.jp

URL <http://www.sanjo-minami.jp>



## 馬場ガバナー公式訪問

会長挨拶

吉井 正孝 会長



こんにちは。今日は馬場ガバナーと古井アシスタントガバナーによる「公式訪問」です。ようこそ三条南クラブへおいでくださいました。

馬場ガバナーにおかれましては、今日はホームクラブへの公式訪問であ

ると同時に、第 2560 地区 57 クラブ訪問の最後の訪問とお伺いしております。

皆様ご存知の通り、新潟県は大変広い県であります。北は村上から南は糸魚川まで。佐渡という「島」もあります。本当にこれまでご苦労様でした。

また古井 AG におかれましては、第 4 分区内とは言え数度に亘る事前訪問、大変ご苦労様でした。併せて公式訪問の際、馬場ガバナーに随行された地区幹事はじめガバナー事務所スタッフの皆様にも、心からの労いの言葉をおかけ致したいと思います。

私と鈴木幹事は午後 3 時半から今まで、別室で「会長幹事懇談会」に臨んでおりました。

この席では、日本のロータリークラブの現状。2560 地区の現状と県内各々のクラブ運営全体に関わる諸問題について、多くの資料や事例をもとにご説明いただくと同時に、南の現状を率直にお話し申し上げました。

そしてここからの時間、ガバナー講話を含め約 1 時間半が「クラブ協議会」の時間となります。限られた短い時間ではありますが、馬場ガバナーはじめ古井 AG には、三条南クラブの為、有意義なご指導を賜りますようお願い申し上げます。

●三条市特別支援教育研修協議会より

「市内特別支援学級児童生徒のウィンターフェスティバル」出席協力お礼

※12月5日（金）於：三条市総合福祉センター 鈴木幹事出席

# BOXボックス

～・ 12月22日 48,000円 今年度累計 517,000円 ・～

アシスタントガバナー 古井様

今日はよろしく！

皆さんより ①ガバナーを歓迎してBOXに協力致します。  
②2009年の抱負は・・・  
でご協力いただきました。皆さんの抱負を紹介させていただきます\*\*\*

- 吉井君 会員諸兄のご家族が健康で幸多い年となりますように。そして、1名でも多く会員が増えますように……。併せて、奨学生のタキ君の就職が早くきまりますように……。！！
- 鈴木（罔）君 家内安全・商売繁盛 の2点です。
- 相田君 景気が良くなるよう祈る。また、南クラブが会員増強により発展することを期待している。
- 赤塚君 1年間に1歳ずつ精神的にも肉体的にも若くなる努力をする！ 今55歳で60で50になる。
- 大溪君 自然と共生できますように……。
- 大原君 前々より思っていた趣味（？）をやりたいと思っています。趣味の新しい友達を作りたいと思います。
- 嘉瀬君 健康で職業奉仕ができて、人並みの暮らしが出来たら、それ以上、今の日本政府に望むことはありません。
- 木原君 “ありがとう”の精神で過ごしたい。
- 坂井（栄）君 笑顔で1年過ごせれば幸いです。
- 坂井（範）君 来年の景気は大嵐の暗い海を進むようで、行く先が解らないが、乗り切っていきたいと思えます。
- 佐藤（栄）君 古来は稀で今、当たり前前の古稀を迎えます。未踏峰（70台）に向かって一步一步大切に参ります。
- 佐藤（嘉）君 7月からの私の年度に向け、健康に留意し全力で頑張りたいと思っています。
- 住谷君 チャーターメンバーとして欠席せずに例会に出席したいと思っています。とりあえず、88歳までメンバーとして出席して参りたいと思います。
- 竹山君 ジャマにならないようにします。
- 田代君 地区財団委員の任期は3年。3年と気づいた時は唖然としたが、植木年度で3年目。あと1年少々となれば気分も少し軽くなる。頑張って乗り切ろう！
- 田中（悌）君 隋縁放曠（こだわらず、心のままに）を心掛けてまいります。
- 銅冶君 一日一日を楽しく生きていくこと。
- 西巻君 馬場年度、最後の公式行事、感動を与えてくれるRⅠ第100回のバーミンガム国際大会に多数の参加を期待しております。
- 菫澤君 ○馬場ガバナーと7月16日新潟南RCを最初に訪問し、本日で18RCを同行致しました。無事終了に感謝致します。馬場ガバナー、同行された副幹事の皆さんご苦労様でした。  
○抱負は……前向きに元気よく馬場ガバナー年度を終了し、ご協力戴いた全メンバーに感謝を申し上げたいと思います。
- 野崎君 健康第一！ ゆっくりと着実に一步一步前進を！！
- 野中君 1に健康で 2に健康で……。
- 野水君 出来るだけ多く例会出席したいと思っています。
- 長谷川君 古稀を迎えます。これまでの人生を振り返り、やり残していたことを積極的に成し遂げたいと思います。特に趣味の世界のことです。
- 船久保君 2009年、楽しみなことがありますはまだ言えません。来年になりましたら…この質問に答えますので……。
- 丸田君 家内安全・商売繁盛・健康留意！
- 丸山（徹）君 2009年は6回目の年男です。7回目を元気に迎えるための第1歩でもあります。健康第一、体力作りに励み、一層節制に努め生涯現役を目指したいと思っています。

- 丸山（征）君 前期高齢者となりましたが、もう一頑張りも二頑張りもする積りではありますが・・・。  
枯れ木に花を咲かせるコツは？ 先ずそれを探そうと思います。
- 三野輪君 経済不安、情勢不安はありますが、笑顔と元気で頑張りたいと思います。
- 武藤君 隣人の役に立ちますように、“米山”への協力。
- 吉田君 ○全てマイペース！  
○26日に精密検査、結果は1月末に聞きます。その後の事は結果を聞いてから考えます。
- 若井君 「未曾有の金融危機」「100年に1度の世界同時不況」・・・今こそ**元気と勇氣と希望**をもって一步一步前進する。
- 渡邊（光）君 この不況に負けないで例会に出席致します。
- ？ 君 雨の日は雨の中へ 風の日には風の中へ。
- 安達君 馬場ガバナー、県内全てのクラブの公式訪問大変ご苦労様でした。
- 鈴木（武）君 馬場ガバナー最後の公式訪問、半年間 県内57クラブの訪問、大変お疲れ様でした。
- 大久保君、馬場（一）君、長谷君、平松君、星野君  
馬場ガバナーを歓迎してBOXに協力致します。



## ガバナー公式訪問記念卓話

Speech

「人生は2のN乗から拓かれる」

国際ロータリー第2560地区  
ガバナー 馬場 信彦 様



### 1. 私たちの誕生日は、母苦難の日。

私の大好きな和歌に、「諸人よ 思い知れかし 己が身の 誕生の日は 母苦難の日」というものがあります。詠み人知らずの歌です。簡単に意識しますと「みなさまよ、知っていますか。皆さんがこの世に生まれてきた日は、お母さんが苦しんだ日なのですよ」。

ですから、皆さんの誕生日は、お母さんに感謝する日であります。私は、3人の娘の父親ですが、娘が、子どもの頃から、誕生日は両親に感謝する日なのだと教えてきました。おかげさまで、子どもたちの誕生日には、両親にプレゼントが届くようになりました。勿論、お返しではありませんが、「花束」を贈るようにしています。

### 2. 人間の寿命と誕生。

人間の寿命は、普通70歳から80歳くらいと言われております。平成18年の簡易生命表によりますと、日本人の平均寿命は男性が79.00歳、女性が85.81歳となっています。「人生80年」という言葉も、この平均寿命からきたもので、日本はまさに世界有数の長寿国です。平均寿命が延びている要因は、「癌」の他、脳卒中などの「脳血管疾患」、心筋梗塞などの「心疾患」などの死因の克服にいろいろな対策で、平均寿命を延ばす方向に働いているからであります。

まあ、とにかく個人差はありますが70から80歳くらいで、その人の一生は終わります。しかし、何万年もの間、人類が続いてきたことは、一人の人間がずっと何万年も生き続けてきたのではなく、次々と子どもを産み、育てることが何千回、何万回と続いてきたからであります。

ですから、子どもたちが生まれるということがなければ、人類はたちまち絶滅します。食べ物がなくなれば、人間が生きていくことが出来ないと同じように、人間が人間を産むことが出来なくなれば、人間は生きてゆくことが出来なくなります。つまり、食べることと人間が生まれることは、これまでの人間の歴史が続いてきた一番大事なことであります。

そして、私たちがこの世に生み出されるには、必ず一人の男と一人の女がいないと、また、父と母の熱心な共同作業がないと、今日の私たちはこの世に存在しないのであります。アメリカ人の父、イギリス人の母の間から生まれたか、日本人の父、母から生まれたかということで、どこの国の人間と決められてしまいます。どんなにイヤダと言おうと、アメリカ人はアメリカ人、フランス人はフランス人、ドイツ人はドイツ人、日本人は日本人、中国人は中国人、韓国人は韓国人として、生まれてきてしまいます。

それに生まれてくる時代も選ぶことは出来ません。江戸時代に生まれたからと言っても、もっと先の鎌倉時代に生

まれたかったと言っても、いま、この時代に生まれたことを取り消して、変えることは出来ません。それに、両親がどんな人なのかということも選べません。もっと金持ちの家に生まれたかったとか、野球選手の家生まれたかったと言っても、それも出来ません。いま、目の前にいる父と母、その人が作った家に生まれたことは取り消すことは出来ません。どこの国に生まれるか、どの時代に生まれるか、どの家に生まれるか、女と男のどちらに生まれてくるかというようなことは、生まれてくる子どもには選べません。でも、生まれたからは、その全てを引き受けていくしかありません。いくら逃げようと思っても逃げられないことなのです。

ここで大事なことは、どんな国か、どんな時代か、どんな親なのか、自分の力でつかみ理解するしかないのではありません。父と母は、どんな生き方をしている人なのか、どういう思いで自分を産んだのか、そのことが分かったとき、人間は一人ぼっちでなくなるし、一人でも生きていけると思うのです。

とにかく、2人の親がいなければ私たちは生まれてきませんし、その2人の親の遺伝子を受け継いで生まれてきてしまっています。結婚とは、「悲喜転換」でなければならないと言われていました。どういうことかと言いますと、その家にあるマイナス要因を嫁さんを迎えることで、プラス要因に転換していくチャンスにしなければならないということです。

いくら親がいやだといっても、お父さんやお母さんに似ているでしょう。顔だって、血液型だって、髪の毛だって、足の爪までそっくりですね。

### 3. お母さん、お父さんの語源について

ここで先ず、お母さん、お父さんの語源について、話してみたいと思います。

「PETS」「地区協議会」「地区大会」の講師としてお招きした境野勝悟先生の受売りですが、日本人はお母さんを「太陽」と呼んだのです。お母さんが家にいると黙っていても明るいのです。温かいのです。

それで、男は自分の妻に対して「日身(カミ)」に「さん」をつけて「日身(カミさん)」と言ったのです。丁寧な所では、これに「お」をつけて「お日身(カミ)さん」と言いました。この「日身(カミ)」という意味は？「カ」は古い言葉では「カカ」と言いました。もっと古い言葉では「カアカア」でした。さらに古い言葉では「カッカッ」と言ったのです。「カカ」「カアカア」「カッカッ」。これから「カ」となるのですね。「ミ」というのは、私たちの身体という意味です。古代では、「カカ」「カアカア」「カッカッ」という音は一体何を意味したのでしょうか。「カッカッ」というのは、太陽が燃えている様子を表す擬態語でした。「カッカッ」とは実は太陽のことを指したのです。つまり、私たちの命は、太陽の命の身体であるということの意味をしています。「日身(カミ)」とは、太陽の体、太陽の身体という意味だったのです。

お母さんは、いつも明るくて、温かくて、しかも朝、昼、晩と食事を作って下さって私たちの生命を育てて下さいます。私たちの身体を産んで下さいます。母親は太陽のような恵みの力によって私たちを世話してくれる、母親は正に太陽さんそのものだということから、「お日身(カミ)さん」と言ったのです。江戸時代の職人は「カアカア」とって、「うちのカアカア」と言いました。子どもたちのこの古い言葉の「カカ」をとって、「うちのカカさま」と言った。私たちは、1000年も前から、子どもたちが自分の母を「太陽さん」と呼んでいたのです。

それでは、なぜ父親のことを「お父さん」と言うのでしょうか。女性たちは結婚してから思ったのです。夫(おと)は自分や子どものために一生懸命に外へ出て働いて、毎日毎日の糧、生活の糧を運んでくれる。女性たちに危害を与える賊が来ると追い払ってくれる。「なんて尊いお方だ。やっぱり夫も太陽のような尊い人だ」と言ったのです。この「尊(とうと)」いという言葉から、お父さんのことを「とうと」というようになりました。歌舞伎のセリフの中に、「カカさま」に対して「トさま」と言いますが、この「尊い」の「ト」が残って「おとうさん」と言うのです。

### 4. 日本人って何ですか？

もう一つ境野勝悟先生からの受売りをします。私たちは、今、生きています。同じ時代を皆さんと一緒に生きています。「生きる」、この生きるという言葉は、「いき」と「る」とに分解できます。「いき」とは息(いき)するの息です。呼吸のことを言います。「る」は、ものごとが自発的に継続しているときにつけた接尾辞で、自然にずっとし続けているという意味です。私たちが死ぬときは、この「いき」が「る」しなくなったときのことを言います。つまり、呼吸がなくなった時、死んでしまうわけです。呼吸の力の元は何の力によるものですか。それは心臓です。皆さんの胸の中にある心臓は、一体なんの力で、心臓をカチカチコチコチと動かしているのは誰なのでしょう。

実は、最近、あの心臓を動かしているのは電池であることが分かってきたのだそうです。私たちの心臓の付近に、太陽電池を採るレーダーの働きをする物質があることが研究されてきています。このレーダーが太陽電池を採って私たちの心臓をコチコチと動かしているのです。私たちの生命の原因は、太陽だったのです。太陽がなくなれば、地球全部がその瞬間に真っ暗闇になり、あっという間に氷の海になってしまいます。

私たちが生きてるのは、「太陽」のエネルギーのおかげであるということを実感的に2000年も前から気づいていました。古代の日本人は、太陽のことを「おかげさま」とも言っていました。私たちの民族は、古代から命の元は太陽だ、つまり生命の原因は太陽であるということ、祖先は大事にしてきました。そこから「日の本」という言葉が生まれてきました。「私たちの命は太陽が元だよ」ということになります。「日の本」の「の」がぬけて「日本」という国名になったのです。

ですから皆さん、「日本人とは何か」と聞かれたら、「日本(ひのもと)」という字をみればわかりますが、「私たちの命の原因が太陽だと知って、その太陽に感謝して、太陽のように丸く、明るく、豊かに、元気に生きる、これが日本人です」と答えましょう。

## 5. 家系図の書き方

私たちが生まれてくるのに、お父さん、お母さんがいます。さかのぼってみますと、父と母にはそれぞれ父親と母親がおります。すくなくとも自分が生まれてくるには、お父さん、お母さんの 2 人の親、2 人の親が生まれるには 4 人の父母がおります。その 4 人の父母の前には 8 人の父母がいます。親のまた前の親というふうにさかのぼっていく、自分のお父さん、お母さんを 1 代前と考えると、10 代前で 1024 人の親がいないと生まれてきません。

数式に表しますと、2のN乗になります。10代前の親の数=2の10乗ですから、 $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 = 1,024$  人となります。20代前の親の数は=2の20乗ですから、2を20回かけますと、1,048,576人となります。

10代前といいますが約300年前、江戸時代になりますが、この不思議な生命の網の目にいた親を全部合わせると1,024人の思いが遺伝子という形を借りて、私たちの身体のなかに入り込んでいます。まったく見たことも無い先祖の人たちが自分の身体の中におられます。こういうことがわかりますと、自分は大勢の先祖とともに生かされているのだということがお分かりいただけたと思います。

核家族化が進み、家の流れを知らぬ人々は、ちょうど、糸の切れた凧のように自由に見えますが、実は孤独になるのです。私たちの生命は、両親と先祖から肉体と心をもらって生まれてきます。これをモデルとして自分の人生を創造し、働いては経済価値を創造します。

人は、どんな人でも、その人でなければ果たせない使命を持って生まれてきます。生まれながら与えられた能力(素質・素因)、祖父母・父母・自分の3代にわたっての生まれ、生き方、死に方、個々の長所、短所(欠点)、問題点でも、夫婦が協力し是正する努力をすれば悲しみは喜びに変わります。

これらのことを家系図作成で客観的に知ることができます。なお、人間の生命(肉体と精神)は、遺伝・環境・教育のままに現れます。これらの事柄を系統的に捉えるのが家系図です。祖先を敬慕する心を基にして家系図作成から、自己の発見、個性の伸張に努めて下さい。

## 6. エピローグ

昨今のニュースで、尊属殺人が報じられることほど心の痛むことはありません。抵抗できない幼児を年若い親が暴行して殺した。高校生が両親をバットで殴って殺したとか。娘が深夜寝ている父親を刺し殺した……。私たちが見たり聞いたりする中に、これが人間のすることかと思うような恐ろしいことが毎日のように起こっています。それぞれの家庭は連綿と続いてきた家の歴史を、子が親を殺し、親が子を殺して家系を中断させ、あるいは消滅させてしまう。人間の歴史の中で、これほど家庭の絆を断ち切る事件が多くなったのは、今、現在の日本ではないでしょうか。

「命は大切だ」と言いながら大変ぞんざいに扱われていると、ロータリアンの皆様は感じられていると思います。あまりにも機能主義に走りすぎたここ数十年。日本人の持つ思いやり、やさしさなどを子どもたちに伝えていくことが、私たちロータリアンの使命と考え、私は、李R I会長のテーマ「夢をかたちに」するため、地区の「PETS」「地区協議会」「地区大会」で、「日本人の心の教育」のテーマで境野勝悟先生をお迎えして学ぶ場を設けました。

今、100年に一回の金融危機を迎えていると言われていています。また、500年に1回の人間の心が病んでいる時代だと言われていています。心が病んでいる時代については、先日、蕪澤地区幹事と白根ロータリークラブへ公式訪問しました。その折、小林会長の挨拶の中で、五木寛之が白根の講演会で話されたと言っていましたので、早速、五木寛之の『人間の覚悟』を読んでみました。彼は、歴史を見れば分かるように、時代の流れはそうやって何十年かおきに坂を上がったり、下がったりするものなのです。全てが移り変わっていく中で、人は坂の下を雲を眺め、谷底の地獄を見つめなければならないときがある。だからこそ覚悟が必要だと言っています。そして、一日一日を感謝して生きていくしかない。と結んでいました。

## クラブ協議会



# ガバナー歓迎会&会員・家族への感謝祭

## 受賞祝賀会

大久保秀男会員 瑞宝小綬章  
竹山昭二会員 県政功労賞

受賞おめでとうございます

吉井 正孝 会長

こんばんは。暖冬の今日この頃ですが、今晚は少し冷え込んでいる様子です。

さて今日はつい先程まで、馬場ガバナーによるわが南ロータリークラブへの公式訪問行事が行われておりました。皆様ご承知の通り、南クラブはこの春から、幾つもの大事業がここ三条市で、しかもわが南クラブが中心となって進めて参りました。「PETS」をはじめ「地区協」、「南クラブ40周年」。そして本日ご出席頂きました会員諸兄の奥様方にも多大なご協力を賜りました「地区大会」と・・・。特にこの地区大会は、参加者千名以上数える大規模なものでした。南クラブ会員による幾つかのプロジェクトでそれぞれの事業はお蔭様で大成功を収めることができましたが、その陰でお力添え頂いた奥様方の存在を忘れる事はできません。本当にその節は有難うございました。

さて開会に先立ち、この秋の褒章で、わが南クラブからお二方が受章されました。ご紹介と当南クラブから、心ばかりのお祝いを差し上げたいと思います。

先ず、《瑞宝小綬章》(税務行政事務功労)で大久保秀夫会員。そして県政への功労と言うことで《県政功労賞》が竹山昭二会員であります。改めまして、おめでとうございます。



Thank You!  
感謝祭

於：饞心亭 おゝ乃



### 1月のお祝い

\* \* おめでとうございます \* \*

#### 会員 誕生

1日 馬場信彦君 1日 飯山勝義君 2日 坪井正康君 3日 平松修之君  
5日 野中 悟君 7日 草野恒輔君 8日 丸田肇一君 14日 佐藤秀夫君

#### 夫人 誕生

1日 吉田スミエ (秀治) さん 2日 荒澤政子 (威彦) さん 2日 田中秀幸 (悌司) さん  
3日 馬場淑子 (信彦) さん 7日 佐藤政子 (栄祐) さん  
9日 渡邊ノリ (光郎) さん 23日 星野敏江 (健司) さん

